

新春講演会のご案内

働き方を見直せば組織はもっと成長する!

～選ばれる会社となるために～

日本全国で人口減少と高齢化が進行し、どの業界も人手不足に直面しています。従業員の確保は競争の時代となっています。従業員の確保や離職率の低い職場づくりには、魅力のある働きやすい環境整備が重要です。より良い職場環境を築くためのヒントを得ていただければと思います。

1990年代退職者が続く中「会社の1番の財産は社員」「技能伝承の鍵は若者」をモットーに、多様な社員全員がいきいきと働くことができる職場環境改革を進める。多くの取り組みを作り利用できるよう説明や指導を重ねた結果、8年間退職者ゼロ達成期間を含め、社員の定着・技能士や資格者の激増に繋がった。2023年3月「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」中小企業基盤整備機構理事長表彰受賞。

無料
どなたでも受講可



講師 株式会社 長岡
代表取締役
古志野 純子 氏

開催日 令和7年1月15日(水)

見学会場 時間 10:30-12:00 場所 タウンホール

美都会場 時間 14:00-15:30 場所 美濃商工会 本所

美濃商工会 中小企業景況調査

景況天気図

(令和6年10月~12月)

当会では4半期(6月、9月、12月、3月)に管内の中小企業の景況調査を実施しております。その結果を景況天気図に示してみましたので今後の参考にいただければと思います。

特に好転	好転	まあまあ	不変	極めて不変
50以上	25<DI<50	0<DI<25	△25<DI<0	DI<△25

	製造業		建設業		小売業		サービス業	
	前年同期比	来期見通し	前年同期比	来期見通し	前年同期比	来期見通し	前年同期比	来期見通し
売上								
採算								
資金繰								
業況								

DI=増加または好転した企業割合-減少した企業割合

【調査期間】令和6年12月 【調査状況】製造業 10 : 建設業 10 : 小売業 10 : サービス業 10

益田市美都・匹見町 人口・世帯数

(R6年11月末)

	地区	世帯数	人口	性別	
				男	女
美都町	二川	92	161	79	82
	都茂	432	776	360	416
	東仙道	351	652	301	351
	R6.11月末	875	1,589	740	849
	R6.3月末	881	1,614	758	856
匹見町	匹見上	355	547	260	287
	匹見下	136	206	92	114
	道川	57	98	48	50
	R6.11月末	548	851	400	451
	R6.3月末	547	843	391	452
合計	R6.11月末	1,423	2,440	1,140	1,300
	R6.3月末	1,428	2,457	1,149	1,308
益田市	R6.11月末	21,170	43,047	20,342	22,705
	R6.3月末	21,156	43,327	20,499	22,828

益市内建築状況

益田県土整備事務所建築部建築課・益田市建設部建築課 調

		新築		増築・改築		合計	
		件数	面積(m ²)	件数	面積(m ²)	件数	面積(m ²)
10月	専用住宅	5	471.37	0	0.00	5	471.37
	その他	0	0.00	1	56.28	1	56.28
	合計	5	471.37	1	56.28	6	527.65
11月	専用住宅	9	759.39	1	19.43	10	778.82
	その他	0	0.00	1	1,293.60	1	1,293.60
	合計	9	759.39	2	1,313.03	11	2,072.42
合計	専用住宅	14	1,230.76	1	19.43	15	1,250.19
	その他	0	0.00	2	1,349.88	2	1,349.88
	合計	14	1,230.76	3	1,369.31	17	2,600.07

年末年始のお知らせ

令和6年12月28日(土)~令和7年1月5日(日)

商工会を休館させていただきます。



美濃商工会報

発行 美濃商工会
本所 〒698-0203 益田市美都町都茂1809-2
TEL.52-2537 FAX.52-2536
匹見支所 〒698-1211 益田市匹見町匹見イ1260
TEL.56-0220 FAX.56-0753
URL: http://mino.shoko-shimane.or.jp

新年のご挨拶

明けましておめでとうございます



美濃商工会
会長 佐々木 恵二

令和7年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

平素は、会員の皆様をはじめ関係各位の皆様には、本会の活動に対しまして、ご理解とご支援を賜り心から感謝とお礼を申し上げます。

さて、商工会地域を取り巻く環境は、人口減少社会の進展、経営者の高齢化など、社会的・経済的にも大きく変貌しております。新型コロナウイルス感染症の影響も残る中、原材料等物価の上昇やエネルギー価格の高騰、深刻化する人手不足と人件費の高騰、マイナス金利政策の解除による金利の上昇など、地域経済の牽引者である中小・小規模事業者にとっては、依然として先行き不透明な厳しい経営環境が続いています。また、近年頻発する自然災害も地域の経済と雇用を支えている中小・小規模事業者の経営に大きな影響を与えています。

加えて、DX・デジタル化の推進や脱炭素等の事業環境変化、価格転嫁の限界や過去最大の最低賃金の引上げ、定額減税や電子帳簿保存法への対応、そして、後継者不足による事業承継問題、更には、自然災害等に備えたリスクマネジメントなど、中小・小企業事業者は新たなニーズへの的確な対応が山積しています。

このような環境下において、経済回復に向けた新たな販路開拓や生産性向上が不可欠となる中で、中小・小規模事業者が希望をもって挑戦・成長できるよう、経営力を再構築する商工会の伴走型支援が重要となると考えており、また、国や県、市では、「資金繰り支援」「事業の見直し支援」「事業承継支援」「生産性向上・販路開拓のための支援」など様々な支援事業を準備しており、商工会としましても中小・小規模事業者を地域社会全体で支援し、持続可能な社会の実現を目指しています。

美濃商工会では、地域経済に対する需要の喚起として、「プレミアム商品券の発行」や「産品フェアの実施」、「共同チラシによる売出し」事業、「共同カレンダー」の作成、地元住民と会員事業所の架け橋となる「商工会生活応援隊」や買物弱者対策として「匹見らくらく便」、神楽競演大会や匹見こいこい夏まつり等の各種イベント、青年部や女性部が行う各種事業の支援等を行い、地域振興事業を積極的に行ってまいりました。

さらに、昨年10月には、匹見支所の益田市匹見分庁舎内への移転を行い、さらなる匹見地域機能強化推進を行ってまいります。地域の総合経済団体である商工会は、「きめ細やかな経営支援サービスの充実」を図ることが活動の原点となりますので、「儲かる企業」「儲かる地域」の実現に向け、地域の要として力強い存在感を発揮し、地域経済の持続的発展を目指して寄与すべく邁進してまいりますので、皆様の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、本年が会員並びに関係者の皆様にとって大きな飛躍の年となりますことを祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

女性部



～ 萩視察研修 ～

12月1日(日)部員6名で、山口県萩市へ視察研修に出掛けました。午前中は萩・明倫学舎を視察。萩・明倫学舎は藩校跡に建つ日本最大級の木造校舎を利用した観光施設で、ガイドの方の案内で館内の資料や展示物を見学し、幕末維新期の歴史についてご説明いただきました。

そのあと学舎内にあるレストランで萩の食材を堪能し、午後からは国内外で活躍する陶芸家・金子司さんの工房を見学。金子司さんは、萩焼の伝統を大切にしながらも、現代的な感覚を取り入れ、日常使いの器をはじめ、きのこをモチーフにしたユニークな陶器も手がけています。

金子さんから作品ができる過程の話を聞いたり、絵付けの実践なども見る事ができ、とても良い経験となりました。



金子司さんのきのこの焼



～ 女性経営者資質向上セミナー ～

11月18日(月)浜田市のいわみぶらっとに於いて石西地区から女性部員等46名が参加し、開催されました。「世の中 男は愛嬌、女は度胸～ゼロからスタートする商売 支える嫁の奮闘劇～」という演題で(株)吉岡製菓 吉岡友加里氏が講演され、20歳で和菓子屋に嫁ぎ事業立て直しや商品開発、関係者の信頼を得るまでに苦労したこと、努力したことを話され「地元しまねから世界へ菓子を！」という目標をもち、挑戦を続ける吉岡さんの熱い想いがひしひしと伝わる講演会でした。



講師の(株)吉岡製菓の吉岡友加里氏



島根県商工会連合会会長表彰 受賞!

島根県商工会連合会 会長表彰
女性部功労者 受賞
(株)ノハラ 農原 文子さん

商工会女性部事業で功績のあった農原文子さんが受賞されました。おめでとうございます。

青年部



～ みとふるさとまつり 石窯ピザ出店 ～

11月3日(日)、みとふるさとまつりにて、出店を行いました。

今年は青年部にとって初の試みである、石窯ピザを作って販売しました。今回は若手が中心となって事前に試作を作ったり、石窯で焼く練習をしたり、しっかりと準備を行って来ました。ふるさとまつり当日は天候にも恵まれ、多くの方に来場いただきました。青年部のブース前も石窯ピザをお求めのお客様で長蛇の列ができ、見事完売いたしました。

今後も青年部の発想を最大限に発揮し新しい取り組みに挑戦し、各自の事業に活かせる青年部活動となるよう取り組んでまいります。



～ 第24回 商工会青年部全国大会 ～

11月27日(水)・28日(木)、大阪府のパナソニックスタジアム吹田にて商工会青年部全国大会が開催され、全国から約4,500名、島根県からは76名が参加しました。

主張発表大会では大型ビジョンで応援動画を再生し、発表者はスタジアムの中央に立ち発表をされました。発表者それぞれが青年部活動を通じて経験したストーリーを堂々と発表する様は、スタジアムという会場と相まって圧巻の演出でとても刺激になりました。

2日目は基調講演があり、吉本興業の小藪千豊氏が講演されました。短い時間でしたが、講師がこれまで経験されたことや必死に努力したことのお話は経営にも通じるところがあると感じました。

今回、参加したことで全国の青年部の様々な取り組みを目にすることができ、とても良い経験となりました。



全国連合会長表彰 受賞!

全国連合会 会長表彰
優良青年部
美濃商工会青年部

優良青年部として、美濃商工会青年部が受賞されました。おめでとうございます。



みとふるさとまつり

11月3日(日、祝)、さくらドームを会場に美都ふるさとまつりが開催されました。



前日は大雨の中、会場準備が行われましたが、当日は晴天に恵まれ約5,000名の来場者で賑わいました。ステージでは変面・マジックショー、神楽、歌謡ショー、吹奏楽、ダンスが披露されました。さらにお楽しみ抽選会は2度開催し、会場を大いに盛り上げました。また、美都の食材を使った美味しい出店があり、多くのお店で売り切れるほどの人出で賑わいました。

美都町神楽競演大会

11月10日(日)ふれあいホールみとにおいて、第47回美都町神楽競演大会を開催し、熱心な演技に魅了された多くの人達で賑わいました。



大会では特別出演として、地元神楽団体である三谷神楽社中と昨年度優勝の大森神楽団(広島市佐伯区)の2団体、競演では浜田・益田市内や邑南町等からお越し頂いた6団体で行われました。いずれの団体も見応えがあり大迫力の演舞が披露されました。

優勝は「東大和」を演じた丸茂神楽社中(美都町)、準優勝は「石神」を演じた松原神楽社中(三隅町)が選出されました。また、審査委員特別賞として丸茂神楽社中から日本武尊を演じた澄川学さん、兄ぎしを演じた下山貴大さんがそれぞれ表彰されました。

匹見町産業文化祭

11月23日(土、祝)、52回目となる匹見町産業文化祭が開催されました。当日はあいにくの雨となりましたが、朝から多くの来場者がありました。



ステージイベントでは地元の保育所の園児による可愛く、元気な歌とダンスで会場をほっこりさせてくれました。その後小・中学校の生徒による箏・和太鼓・神楽の上演や、地元の匹見太鼓「喜楽組」の太鼓演奏、道川神楽社中による石見神楽の上演を行いました。隣の匹見小中学校には地元文化グループの作品や子どもの絵画作品などの展示コーナーが設けられたり、テント村では飲食コーナーが設けられたりと終日にぎわい、大盛況に終わりました。

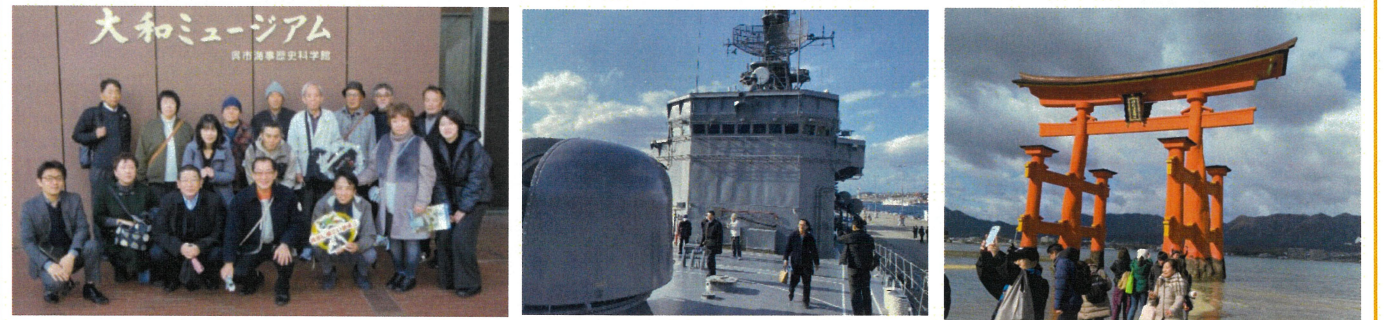
呉・宮島 観光産業先進地 視察研修

12月7日から2日間にわたり、視察研修のため、18名の会員・役職員が広島県呉市と宮島を訪問しました。両日とも天候に恵まれ、快晴のもとで充実した研修が行われました。

初日はまず呉市のでつにくじら館と大和ミュージアムを訪れ、海上自衛隊の活動や旧日本海軍の歴史に関する展示を見学しました。実物の資料や映像を通じて、日本の海事防衛や造船技術の発展について理解を深めました。その後、海上自衛隊呉基地において一般公開中の護衛艦にも足を運び、現役の艦艇を間近に見る貴重な機会となりました。

翌日は世界遺産で知られる宮島を訪問しました。公認観光ガイドによる案内のもと、厳島神社をはじめとする観光地を巡りながら、観光産業の実情や観光振興の取り組みについて学びました。

今回の視察研修を通じ、呉市は「歴史や平和教育」、宮島は「歴史的文化財を活用した観光産業」という強みを活かした観光振興という取り組みを学ぶことができました。



益田市並びに益田市議会へ要望書提出

11月11日(月)、佐々木会長と河本・河上両副会長は、山本益田市長並びに福原益田市議会議長へそれぞれ令和7年度の要望を行いました。

令和7年要望は次の6項目です。①経営改善普及事業実施に対する事業助成 ②地域振興事業実施に対する事業助成 ③中小・小規模事業者の事業継続支援、プレミアム商品券発行事業 ④地域課題の解決を目的とした支援事業の継続及び拡充 ⑤益田版DMO及び戦略的観光施策、美都温泉施設の早期リニューアル ⑥路線バス匹見線一部区間廃止にともなう代替交通機関の実施



年末調整・決算説明会を開催

12月3日(火)、美濃商工会本所において、講師に益田税務署 統括国税調査官 木村潤氏をお迎えし、年末調整等説明会並びに定額減税制度説明会を開催し14名の方が参加されました。説明会では、年末調整のしかたや法定調書の作成、税制改正により開始した定額減税制度について動画やテキストを中心に学びました。

説明会後も質疑応答が行われ、大変有意義な時間となりました。



税務

源泉所得税 の納付期限

- 納期の特例の承認を受けていない場合
令和7年1月10日(金)
- 納期の特例の承認を受けている場合
令和7年1月20日(月)
- 法定調書の提出期限
令和7年1月31日(金)



決算・確定申告 の準備はお早めに!

- 所得税の申告、納税期限
令和7年3月17日(月)
- 消費税の申告、納税期限
令和7年3月31日(月)

